

プログラム

- <世話人会> 12:00~12:45 (2階 A講義室)
<標本展示> 13:00~14:00 (1階 顕微鏡実習室)
<口 演> 14:00~16:45 (1階 顕微鏡実習室)

≪14:00~14:05≫ **開会の辞**: 滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科 漆谷 真 先生

≪14:05~15:05≫ **セッション1 座長 初田 裕幸 先生(脳神経内科はつたクリニック)**

1. 抗 GalNAc-GD1a IgM 抗体と伝導ブロックを認め MMN との鑑別が問題となった ALS の 1 剖検例
 - 1) 滋賀医科大学 脳神経内科
 - 2) 愛知医科大学 加齢医科学研究所
 - 3) 滋賀医科大学 病理学講座分子診断病理学部門
 - 4) 独立行政法人地域医療推進機構 滋賀病院 脳神経内科○矢端博行¹⁾²⁾、塚本剛士¹⁾、和田英貴¹⁾、小橋修平¹⁾、小川暢弘¹⁾、山川勇¹⁾、金一暁¹⁾、川合寛道⁴⁾、向所賢一³⁾、吉田真理²⁾、漆谷真¹⁾
2. RD4 陽性タウ蛋白の沈着を伴ったパーキンソン病の一部検例
 - 1) 国立病院機構大阪刀根山医療センター脳神経内科
 - 2) 国立病院機構宇多野病院脳神経内科
 - 3) 京都市立京北病院内科○須藤素弘¹⁾、大江田知子²⁾、正木元子³⁾、岩城 饗³⁾、森千晃¹⁾、山寺みさき¹⁾、井上貴美子¹⁾、豊岡圭子¹⁾、藤村晴俊¹⁾
3. 大脳白質の血管周囲での染色性残存がみられた神経核内封入体病の一部検例
 - 1) 京都大学医学部附属病院 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学
 - 2) 大阪府済生会中津病院 脳神経内科
 - 3) 大阪府済生会中津病院 病理診断科○吉井大祐¹⁾、綾木孝¹⁾、和田隆史²⁾、尾崎彰彦²⁾、山本徹²⁾、宮城佳美³⁾、仙崎英人³⁾、高橋良輔¹⁾

≪15:05~15:20≫ 休憩

≪15:20~16:00≫ **セッション2 座長 宍戸-原 由紀子 先生(京都府立医科大学 分子病態病理学)**

4. 磁化率強調画像 (SWI) および病理学的に後頭葉の鉄沈着を確認しえた進行性多巣性白質脳症 (PML) の一部検例
 - 1) 大阪市立大学大学院医学研究科 神経内科学
 - 2) 同 診断病理・病理病態学
 - 3) 同 放射線診断学・IVR 学
 - 4) 脳神経内科はつたクリニック○初田裕幸¹⁾⁴⁾、諸岡千暁¹⁾、岡本光祐¹⁾、武田景敏¹⁾、大畑麻衣²⁾、大澤政彦²⁾、三木幸雄³⁾、伊藤義彰¹⁾
5. 原因不明の血尿・肺出血の経過観察中に発生した左頭頸部 Arterial Fibromuscular Dysplasia と考えられた一症例
 - 1) 西洞院仏光寺クリニック病理診断科、
 - 2) 京都第二赤十字病院病理診断科
 - 3) 同 脳神経外科
 - 4) 京都府立医科大学 脳神経外科○岡部英俊¹⁾、安川寛²⁾、桂奏²⁾、村上陳訓³⁾、藤原岳⁴⁾

≪16:00~16:40≫ **セッション3 座長 新宅 雅幸 先生(滋賀県立総合病院 病理診断科)**

6. 当初肥厚性硬膜炎様の病理像を呈したが再生検で Lymphoplasmacyte-rich meningioma と診断した一例
 - 1) 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
 - 2) 神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科

3) 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

4) 倉敷中央病院 脳神経内科

5) 京都大学医学部附属病院 京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学

○荒武由利子¹⁾⁴⁾、川本未知¹⁾、原 重雄²⁾、佐々木夏一^{3) 5)}、乾 涼磨¹⁾、片上隆史¹⁾、木村正夢嶺¹⁾、角替麻里絵¹⁾、田村亮太¹⁾、石山浩之¹⁾、村上泰隆¹⁾、藤原 悟¹⁾、石井淳子¹⁾、尾原信行¹⁾、吉村 元¹⁾、幸原伸夫¹⁾

7. Primary CNS CD45-negative T cell lymphoma の一例

1) 京都府立医科大学 分子病態病理学

2) 同 人体病理学

3) 同 脳神経外科

4) 同 分子病態検査医学

○宍戸-原 由紀子¹⁾、森迫瑤貴³⁾、稲葉亨⁴⁾、武内勇人³⁾、宮川文²⁾、高橋義信³⁾、児玉良典¹⁾、小西英一²⁾、伊東恭子¹⁾、橋本直哉³⁾

≪16:40~16:45≫ **閉会の辞**：藤村 晴俊 先生（国立病院機構大阪刀根山医療センター脳神経内科）